

地元和菓子店とコラボ！「薬膳列車パイ」を発売します！

養老鉄道では、駒野駅前に店舗を構える和菓子店「菓匠 尾張屋昌常」が製造する「薬膳列車パイ」を、養老鉄道の名物である薬膳列車や大垣駅などにて、平成29年5月13日（土）から発売します。

「薬膳列車パイ」は、養老鉄道駒野駅前にて50年近く営業されている「菓匠 尾張屋昌常」（岐阜県海津市南濃町駒野 636-1）に、廃止論議に揺れていた養老鉄道の存続支援に繋がればと企画していただいたもので、養老鉄道みそせんべい（岐阜県大垣市）、美濃焼あられ・養老鉄道のみなよし玉手箱（岐阜県神戸町）に続く、養老鉄道お菓子シリーズ第3弾となります。

養老鉄道を通じて、ハイレベルな岐阜県の和菓子の魅力を発信していければと考えていますので、養老鉄道の名物である薬膳列車や、西美濃観光のお土産などに、ぜひご利用ください。

詳細は、以下のとおりです。

- 発売開始日 平成29年5月13日（土）
- 発売価格 5枚入り650円（税込み）
- 発売箇所
- ・養老鉄道大垣駅、西大垣駅
 - ・薬膳列車車内
 - ・菓匠 尾張屋昌常（駒野駅前）
 - ・道の駅「月見の里 南濃」



イメージ